

日本幼稚園協會主催夏期講習會感想

吳市 中央幼稚園 宮内重太郎

幼稚園の保育講習會に、女高師に出席したのは、初めてである。従て刺戟をいたゞいたことは、實に多々であつた。だけき感想を述べさしていたゞくことは、保育に日淺い余輩は其柄でない。たゞ一言述べさして頂くだけである。倉橋先生のお話の様に、四百幾十名の此會衆は、沖繩縣を除き愈々全國各府縣保育者の會同で、即ち講習會と云ふよりは寧ろ保育大會である。

先年岡山市に於ける中國四國聯合保育會に出席した時、招待會の席上に於て、同席の某新聞記者が語つて居た。教育者の會合に於て、小學校の先生よりも中等高等の先生よりも、満場の朗かさは實に幼稚園の先生のお集りである。ミ、余は其語られたことを聞いて、大に幼児保育者の力強さを無限に感得した。

今回の講習會に於て、諸先生方の御講演御指導は、實に

熱烈で眞剣で而して朗かであつた。伸びんきする一ぱいの幼兒を保育する我々は、極めて明朗なる氣分を以て、董心の機先を巧にこらへ、適良に誘導しなければならぬ。講師諸先生に仕向けられてか、受講員全體の持つ態度が、會場の氣分は確に熱情の横溢した、底力の強い明るい講習であつた。幼児保育の氣分行動は、實にこんなであるべきものであらう、指導せらるゝ諸先生も、指導を受くる全員も誠に眞剣である。余輩も他に負けない氣持で細大ミなく受取らして頂いた。細大共に幼兒の爲だ愛兒の爲だ。ミ思つて……彼等を伸ばす爲には、眞剣にならざるを得ない。明るい心にならざるを得ない。大體諸先生の朗かな熱心なるお導きは、遠く臺灣滿洲より出席せられた會員諸君にいたゞいたお土産の熱氣よりも、まだ高熱だつたので、我々は此熱を我國保育者の保育熱として、そうして倉橋先生に

頂いた保育の眞諦核心によつて、即ち全国各地の熱心なる保育に努力しなければならないのである。

教育保育は、人生至大至高の天職である。此天職に携はらしていただく……努力さしていただく……人間生活の基礎

今夏期講習會感想

毎度幼児の教育で種々新しい事を教へて頂きますけれど、土地柄自然の風物にも恵まれず、文化の程度もおくれ勝ち、外國租界の幼稚園を參觀しても何等新しい發見もなし、まあこれよりしからふに舊慣を打破する勇氣も出ず、呑氣其もので過して來た私には、見るもの間くもの一々驚異に價するものばかり。

倉橋先生の御講話には胸のつかへも下つた様で種々の迷ひも晴れ、前途に光明を與へられました。此よるこびは筆紙に盡しがたいもので御座います。

を作らしていただく……大切な人の子を伸ばさしていただく……我々は、實に人間生活の至上幸福なる生活である。天下の幸福者は實に我々保育者である。

天津 日本幼稚園 奈 良 い く

又及川先生、戸倉先生からは良い御土産を澤山に教へて頂きまして歸津の上は、あれもこれもご理想やら空想やら、園児等のよろこぶ顔までが目にはらつく様で御座います。

五千の居留民もあり、百二十名の園児もある土地で御座います。願はくば一度御來津御講演の光榮に浴し得ぬものかしら、倉橋先生のあの胸のすく様な御話を天津の人達にも御聞かせ仕度いき、つくづく感じた事でした。

(東京にて)